岩手県立盛岡農業高等学校

令和7年度 年間指導計画

整理番号 25

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教 科	芸術	科 目	美術Ⅰ	単位数	2	学年・学科	1学年・全学科
教科書	高校生の美術Ⅰ（日本文教出版）	副教材					

学習目標	美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指します。
学習方法	絵画・彫刻、デザイン、映像メディア等を通して、主体的に描いたりつくったりする表現活動と、美術作品や文化遺産などの見方や感じ方を深める鑑賞活動の両面から美術について学びます。

学習評価		評価の観点	評価の観点の趣旨
	a	知識・技能（専門教科は知識・技術）	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。
	b	思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
	c	主体的に学習に取り組む態度	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

		重み付け	考査	考査外
前期中間		100%	0%	100%
	知識・技能(技術)	35%	0%	35%
	思考・判断・表現	35%	0%	35%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%
前期末		100%	0%	100%
	知識・技能(技術)	35%	0%	35%
	思考・判断・表現	35%	0%	35%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%
後期中間		100%	0%	100%
	知識・技能(技術)	35%	0%	35%
	思考・判断・表現	35%	0%	35%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%
後期末		100%	0%	100%
	知識・技能(技術)	35%	0%	35%
	思考・判断・表現	35%	0%	35%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%

学期	単元名（題材） ※題材は期をまたいでずれ込む場合もあります。	学習内容（小単元）	評価の観点 a	評価の観点 b	評価の観点 c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	○表現・鑑賞 絵画・デザイン （抽象絵画・イラストレーション）	墨汁と割り箸ペンで単純な形態の構成による抽象絵画を制作します。	○	○	○	a：抽象表現の原理を理解し、テーマを効果的に表現している。平面構成の原理やデザインの基本技能を身に付け、アクリル絵の具の特性を生かして表現している。 b：抽象絵画・デザインの原理と効果を考えて構想を練り、表現している。見方や感じ方を深める鑑賞をしている。 c：絵画やデザイン表現のよさを生かして表すことや自他の作品鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	・アイディアスケッチ ・完成作品 ・レポート
		動物をテーマとしたイラストレーションをデザインし、アクリルガッシュで着彩します。	○	○	○		
		完成作品を全体で鑑賞します。			○		
前期末	○表現・鑑賞 彫刻 （たまごの彫刻）	鉛筆でたまごの立体感を表現します。	○	○	○	a：鉛筆デッサンの基本、立体表現の基本技能を身に付け、鉛筆、スタイロフォームの素材の特性を生かして表現している。 b：客観的に立体を捉えることを繰り返すプロセスによって構想を練ったり、見方や感じ方を深める鑑賞をしている。 c：絵画・彫刻や自他の作品鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	・アイディアスケッチ ・完成作品 ・レポート
		スタイロブロックからたまごの形を切り出します。	○	○	○		
		完成作品を全体で鑑賞します。			○		
後期中間	○鑑賞 映像メディア表現 （アニメーション）	アニメーションの原理や制作工程、効果を理解し、作品を鑑賞します。	○	○	○	a：アニメーションの特性を理解している。 b：アニメーションのよさや美しさについて理解を深めている。 c：作品のよさや美しさなどを鑑賞する創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	・アイディアスケッチ ・完成作品 ・レポート
	○表現・鑑賞 映像メディア表現 （コマ撮りアニメ）	アニメーションの原理を理解します。	○			a：原理や特性を理解し、表現方法を工夫している。 b：構図や動きの効果を考え、構想を練ったり見方や感じ方を深める鑑賞をしている。 c：アニメーションの表現の特性を生かして表したり、自他の作品鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	・アイディアスケッチ ・完成作品 ・レポート
		構図や効果を考えて、タブレットで撮影します。	○	○	○		
		撮影した写真をトリミングし、より効果的な表現をします。	○	○	○		
		完成作品を全体で鑑賞します。			○		
後期末	○表現・鑑賞 絵画 （油彩による静物画）	油彩画の基本的な技法、画材の特性を理解します。	○			a：新たな画材、技法等を身につけ、素材の特性を生かして効果的に表現している。 b：主体的に制作プロセスを理解し、他の生徒の作品に関心を抱き、制作の参考にしている。 c：絵画表現に興味関心を持ち、自他の作品鑑賞の創造活動において、主体的に取り組もうとしている。	・アイディアスケッチ ・完成作品 ・レポート
		画材や用具の特性を生かして、より効果的な制作・表現をします。	○	○	○		
		完成作品を全体で鑑賞します。			○		